

県内初！沖縄セルラービルが 「WELL 認証 v2」の予備認証を取得

沖縄セルラー電話株式会社（本社：沖縄県那覇市、代表取締役 社長：菅 隆志）は、本社ビルである「沖縄セルラービル」において、県内初となる「WELL Building Standard(TM) v2（以下、WELL 認証 v2）」の予備認証を2024年1月に取得しました。



WELL 認証 v2 は、人の健康とウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に良好であること）に影響を与えるさまざまな機能をパフォーマンスベースで測定・評価・認証します。予備認証取得後に、現地調査を経て、「WELL 認証 v2」の本認証取得となります。

近年、企業における人的資本経営や健康経営が広まる動きの中で、社員のウェルビーイングが注目されています。

沖縄セルラーは、沖縄セルラービルを2013年に新築、2022年の創立30周年を機に更なる成長と今後の30年を見据えて、「沖縄セルラー新働き方宣言～Challenge2.0～」を策定、新しい働き方に対応した各規程の新設やオフィスの全面リニューアルを行いました。

今回予備認証を取得した「沖縄セルラービル」では、2022年度に社長を室長とするウェルビーイング室を設置、健康と福祉の促進（健康経営）として、新たな人事規程や新人事制度の導入、各種セミナーの開催、各種サポートの提供等に取り組んでいます。また、執務スペースには、天板の電動上下昇降機能でさまざまな姿勢に対応するデスクと調節可能なモニターや運動・休息スペースの設置。さらに社員食堂では、果物・野菜などの健康的な食事の提供、カロリー・アレルギー表示を行っています。働く環境、こころ、コミュニティの充実により社員一人ひとりの健康とライフスタイルに応じた多様な働き方を実践し、今後も、「WELL 認証 v2」の本認証取得に向けて取り組み社員のウェルビーイング実現と働きがいの向上を図っていきます。

沖縄セルラーは、社員一人ひとりの「働き方」の変革と自己成長、オフィス環境整備による生産性の向上により組織の持続的な成長を続け、「事業を通して、沖縄経済の発展に貢献すること」の理念のもと、沖縄を牽引するトップ企業を目指していきます。

※WELL 認証は、米国の公益企業 IWBI (The International WELL Building Institute) により 2014 年にスタートした評価システムで、人の健康とウェルビーイング(身体的、精神的、社会的に良好であること)に影響を与えるさまざまな機能をパフォーマンスベースで測定・評価・認証します。空間の設計・建設・運用と、エビデンスに基づいた医学的および科学的研究を組み合わせ、人の健康とウェルビーイングをサポートする建築や街区の環境を評価します。評価は、より良い建物・空間を通じて人の健康をサポートし向上させるための 10 のコンセプト(空気、水、食物、光、運動、温熱快適性、音、材料、こころ、コミュニティ)で構成されています。

【参考】以下、国内取得企業

- ・竹中工務店東京本社オフィス
- ・鹿島建設技術研究所本館研究棟
- ・point 0 marunouchi
- ・虎ノ門・麻布台プロジェクト A 街区

その他、下記に全リストあります。

[WELL 認証プロジェクト リスト | Green Building Japan \(gbj.or.jp\)](https://www.gbj.or.jp/)

以上

【報道機関からのお問い合わせ先】

沖縄セルラー電話株式会社 サステナビリティ経営推進部 大城

T E L 098 951 0639